

## 案内

### 青山学院創立記念日

11月16日(金)は、学院創立144周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874(明治7)年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー(1851~1934)は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその働きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎(東京英学校)」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

### 創立記念礼拝

日時 11月16日(金) 10時30分~11時

青山キャンパス 説教者 古屋 治雄 阿佐ヶ谷教会牧師

相模原キャンパス 説教者 西谷 幸介 青山学院大学名誉教授・元大学宗教主任

### 青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ~降誕を待ち望む礼拝~

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は授業を短縮して行います。

日時 11月30日(金) 青山キャンパス 17時50分~18時30分

相模原キャンパス 16時40分~17時20分

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

# 青山学院大学礼拝週報

2018.11.12.  
No. 26

神の国節第25週

## 教会史の人々 [10]

「C. S. ルイス」

Clive Staples Lewis (1898-1963)

C.S.ルイスは「ナルニア国物語」の作者として有名です。この作品は20世紀における児童文学の傑作としてベストセラーとなりましたが、ルイスは本来英国の中世文学の専門家であり、またキリスト教信仰の有力な弁証家でもありました。

ルイスはオックスフォード大学で学び、後にケンブリッジ大学の教授となりました。当時のルイスは無神論の立場をとっていたのですが、「インクリングス」という文学討論会に参加するなかで転機が訪れます。1931年のある雨の日に、そのメンバーとの討論によって、キリスト教の真実に触れて納得し、キリスト教の信仰が論理的で理性的であるとの見解を生涯にわたって保持しました。

『ナルニア国物語』の全体のテーマや登場人物もキリスト教神学をもとに描かれています。例えば第一巻の『ライオンと魔女』に登場するアスランの犠牲は、明らかにキリストの十字架と復活を表しています。ルイスは英語圏で最も有力なクリスチャン作家として活躍した人物です。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

## 今年度の主題聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

(マタイによる福音書 第5章9節)

## 今週の聖句

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

解説：かつて聞いたことがあります。喜びは分かち合えば倍になり、悲しみは分かち合えば半分になる、と。喜ぶ人の傍らで、その喜びを自分の事のように喜べる、悲しみに暮れている人の側で、その悲しみに一緒に涙を流す。友人や大事な人とだけ？ いや、この言葉の直前では「あなた方を迫害する者」や見ず知らずの「旅人」のことに触れられています。分かち合う喜びは深められ、担いあう悲しみは涙の向こうに新しい友を見出してゆくことでしょう。

### 青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

#### 11月12日(月)

司式 左近 豊  
奨励 大芝 亮  
(国際政治経済学部教授)

前奏 奏楽 坂戸 真美  
招詞  
讃美歌 (灰色) 412  
聖書 ルカ 15:4～6  
(新138頁)  
奨励 「私の好きな聖句」  
祈禱  
頌栄 (灰色) 25  
祝禱  
後奏

#### 11月13日(火)

司会 総2 大西 里英  
説教 小野 團三  
(東京山手教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子  
招詞  
讃美歌 (灰色) 484  
聖書 IIコリント 12:9,10  
(新339頁)  
説教 「力は弱さの中でこそ  
発揮されます」  
祈禱  
頌栄 (灰色) 28  
祝禱  
後奏

#### 11月14日(水)

説教 伊藤 悟  
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美  
招詞  
讃美歌 (灰色) 512(1～3節)  
聖書 マルコ 12:41～44  
(新88頁)  
説教 「1+1=2、2-2=0」  
祈禱  
讃美歌 (灰色) 512(4節)  
祝禱  
後奏

#### 11月15日(木)

司会 法2 半田 歓喜  
説教 大串 肇  
(仙川教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子  
招詞  
讃美歌 (灰色) 57  
聖書 Iヨハネ 4:7～12  
(新445頁)  
説教 「愛の奇跡」  
祈禱  
頌栄 (灰色) 26  
祝禱  
後奏

### 夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時～18時30分)

#### 夕礼拝

#### 11月13日(火)

#### コンテンポラリー礼拝

聖書 IIコリント 4:16～18  
(新329頁)

#### メッセージ

#### 「毎日がリニューアル」

加山 真路  
(六角橋教会牧師)

ワークショップ・ディレクター  
塩谷 達也

#### 11月16日(金)

#### 創立記念礼拝

司式 高砂 民宣  
説教 古屋 治雄  
(阿佐ヶ谷教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子  
招詞  
讃美歌 (灰色) 403(1,2節)  
聖書 ヨハネ 18:37,38  
(新205頁)  
説教 「人格性を持つ  
『真理』」  
祈禱  
頌栄 (灰色) 27  
祝禱  
後奏

### 相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

#### 11月12日(月)

司式 大宮 謙  
説教 須田 拓  
(橋本教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子  
招詞  
讃美歌 (茶色) 90  
聖書 創世記 13:5～13  
ガラテヤ 3:18  
(旧16頁、新346頁)  
説教 「どこへ行こうとも」  
祈禱  
頌栄 (茶色) 541  
祝禱  
後奏

#### 11月15日(木)

#### 青山キリスト教学生会による礼拝

司会 社2 三井 幹久  
証詞 社3 鈴木 季湖

前奏 奏楽 作井清雅子  
招詞  
讃美歌 (茶色) 461  
聖書 マタイ 25:14～29  
(新49頁)  
証詞 「わたしには何もないと  
思っていた」  
祈禱  
頌栄 (茶色) 543  
祝禱  
後奏

#### 11月13日(火)

司会 David Reedy  
説教 松木 進  
(八王子教会牧師)

前奏 奏楽 羽柴 真樹  
招詞  
讃美歌 (茶色) 515  
聖書 IIコリント 5:16～21  
(新331頁)  
説教 「ありえない交換」  
祈禱  
頌栄 (茶色) 542  
祝禱  
後奏

#### 11月16日(金)

#### 創立記念礼拝

司式 藤原 淳賀  
説教 西谷 幸介  
(大学名誉教授・元大学宗教主任)

前奏 奏楽 鷺 晶子  
招詞  
讃美歌 (茶色) 187(1節)  
聖書 出エジプト  
12:24～28  
(旧112頁)  
説教 「永久に  
キリスト教信仰」  
祈禱  
讃美歌 (茶色) 187(2節)  
祝禱  
後奏

#### 11月14日(水)

司会 社4 塩澤 大輝  
説教 古谷 正仁  
(蒔田教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子  
招詞  
讃美歌 (灰色) 515  
聖書 マタイ 7:24～27  
(新12頁)  
説教 「岩を土台とする家」  
祈禱  
頌栄 (灰色) 27  
祝禱  
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21  
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編